

平成 28 年度

教育委員会の事務の管理及び
執行状況に係る点検・評価報告書

野田村教育委員会

—目 次—

はじめに	1
「野田の教育」における主な取り組みと点検評価	2
1 学校教育行政の実施状況 月別の事業報告	4
2 生涯学習文化行政の実施状況	13
(1) 生涯学習社会の形成	
① 推進体制の充実	
② 指導体制等の充実	
③ 普及・啓発活動の充実	
(2) 魅力ある生涯学習の推進	
① 家庭教育の支援	
② 生涯各時期における学習活動の支援	
③ 社会教育施設等の運営	
④ 学校と地域の協働推進	
(3) 個性ある芸術文化の創造	
① 芸術文化活動の振興と環境整備	
② 文化財の保護	
3 生涯スポーツ行政の実施状況	22
(1) 生涯スポーツ推進体制の整備・充実	
① 各種会議の開催	
② 各種会議等への参加	
③ 広報活動の充実	
(2) スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活用促進	
① スポーツ推進委員研修・会議	
(3) スポーツ・レクリエーション実践活動の促進	
① 野田村民体育大会	
② 各種スポーツ・レクリエーション大会	
③ 体育協会・スポーツ少年団の援助育成	
(4) 社会体育施設の整備と活用促進	
【参考】	
第29回野田村民体育大会順位結果	29

はじめに

野田村では、毎年度「野田の教育」を作成・刊行し、当該年度の方針と計画を定めています。

この報告書は、「野田の教育」で定めた計画等がどれだけ達成できたかという視点で、教育委員会の平成28年度の事務事業の実績を評価したものであり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に定める点検・評価結果の報告書となるものです。

報告書の構成

この報告書は、次の2つの事項で構成しています。

- ① 「野田の教育」における主な取り組みと点検評価に関するもの
- ② 教育委員会の会議及び主な活動状況を取りまとめたもの

「野田の教育」における主な取り組みと点検評価

項目	担当	評価
学校教育行政の方針と計画	学 校 教 育 班	総合評価 ◎
1 小中連携教育の推進		◎
(1) 学力向上対策の確立		○
(2) 生徒指導の充実		◎
(3) 教職員の資質向上		◎
(4) 国際理解関係事業の充実		◎
2 小中学校連携教育推進会議		◎
3 小中連携教育推進研修会		◎
4 転入職員研修会		◎
5 先進校等視察研修		○
6 小中高生徒指導連絡協議会		◎
7 小中学校長会議		◎
8 就学指導委員会		○
9 村内教育相談	○	
生涯学習文化行政の方針	生涯学習文化班	総合評価 ◎
1 生涯学習社会の形成		◎
(1) 生涯学習推進体制の充実		○
(2) 生涯学習の普及奨励		◎
2 魅力ある生涯学習の推進		◎
(1) 家庭教育の支援		○
(2) 生涯各時期における学習活動の支援		◎
(3) 生涯学習文化指導体制の充実		◎
3 個性ある伝統文化の創造		○
(1) 芸術文化活動の振興と環境整備		◎
(2) 文化財の保護	○	
生涯スポーツ行政の方針	生涯スポーツ班	総合評価 ◎
1 生涯スポーツ推進体制の整備・充実		◎
(1) 各種会議の開催		◎
(2) 各種会議等への参加		◎
(3) 広報活動の充実		◎
2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活動促進		◎
(1) スポーツ推進委員研修・会議		◎
(2) 地域指導者の養成と活動促進		○

項 目	担 当	評 価
3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進	生涯スポーツ班	◎
(1) 村民体育大会		◎
(2) 各種スポーツ・レクリエーション大会		◎
(3) 体育協会・スポーツ少年団の援助・育成		◎
4 社会体育施設の整備と活用促進		◎

【評価】

- ◎（達成）：優れた取り組みや状況等が見られ、課題はほとんどなく、順調に目標が達成された。
- （概ね達成）：良い取り組みや状況等が見られ、若干の課題はあるが、概ね順調に目標が達成された。
- △（やや達成が困難）：課題は少なからずあり、目標達成がやや順調ではない又は一定の成果があったが新たな課題が生じた。
- ×（達成が困難）：課題が多く、まだ改善に向けた取り組みに着手できていないか、着手してもほとんどの成果が上がらないなど目標がほとんど達成できなかった。

1 学校教育行政の実施状況

平成 28 年度 学校教育行政の成果と課題

○4月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>野田村転入職員研修会 【総合センター】 (4月1日)</p>	<p>○委員長あいさつ ○辞令交付 ○サービスの宣誓 野田中学校 阿部正史 副校長 ○教育長激励のこたば ○職員の紹介 1 野田村立野田小学校 2 野田村立野田中学校 3 教育委員 4 教育委員会事務局職員 ○村長講話「野田村について」 ○村内めぐり</p>	<p>○村長講話では、野田村の歴史及び特徴、さらに、野田村の子ども達への願いについて話していただいた。転入職員に、野田村で勤務する心構えを抱かせることができた。</p>
<p>第1回野田村小中連携教育推進会議 【総合センター】 (4月11日)</p>	<p>○役員選出 ○今年度の小中連携教育の推進について ○小中連携教育の具体的取組と役割分担について ○各校の学力向上取組について ○各校の教務運営計画について ○各校の研究計画について ○その他</p>	<p>○小中連携教育を推進するに当たって、具体的な取り組みについて共通理解を図ることができた。また、事業内容の確認をすることができた。</p>
<p>第1回野田村生徒指導連絡協議会 【総合センター】 (4月11日)</p>	<p>○平成28年度の事業計画について ○生徒指導年間指導計画について ○小中高における共通実践課題の設定について 「あいさつ運動」について取り組むことを確認 ○不応児児童生徒の実態と支援の方向性について ○学校不応(不登校)指導状況連絡票について ○いじめの認知状況について ○学校不応(不登校)指導状況連絡票について ○学校事故、問題行動が発生した場合の事務手続きについて</p>	<p>○生徒指導上の問題への対応について小・中・高が共通理解を図るよい機会となった。小・中・高共通実践について、あらためて「あいさつ」を行うことの意義を確認できた。</p>
<p>第1回野田村小中学校校長会議 【総合センター】 (4月19日)</p>	<p>○平成28年度野田村教育委員会事業計画について ○4月の事業報告と5月の事業計画について ○今年度の学校運営方針について ○4月の経営状況と5月の学校経営の重点について ○その他</p>	<p>○新年度の教育委員会の方針、及び、学校の経営計画等について協議を深められた。</p>

○5月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>中1連絡会 【野田中学校】 (5月9日)</p>	<p>○授業参観 1年A組社会 授業者：渡部 将 先生</p> <p>○連絡会 (1) あいさつ 教育長、野田中学校長 (2) 中1担任から (3) 小学校の先生から (4) 情報交流</p>	<p>○生徒の健全育成という共通の目的のもと、配慮を要する生徒の現状や小学校での様子について具体的に情報交換する良い機会となった。また、今後小、中学校において情報共有するためのきっかけにもなった。</p>
<p>第1回野田村就学指導委員会 【総合センター】 (5月11日)</p>	<p>○平成27年度事業報告 ○平成28年度事業計画 ○教育措置の判定があった児童生徒の状況報告</p>	<p>○今年度の事業計画を確認し、児童生徒の状況を共通理解することができた。</p>
<p>第2回野田村小中学校校長会議 【総合センター】 (5月24日)</p>	<p>○5月の事業報告 ○6月の事業計画について ○5月の学校経営状況報告について ○6月の学校経営の重点について ○その他</p>	<p>○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。</p>
<p>第1回野田村小中連携教育研修会 【野田中学校】 (5月26日)</p>	<p>○全体会 (1) あいさつ 教育長、野田中学校長 (2) 職員紹介(小・中学校) (3) 説明 平成28年度野田村小中連携教育の推進について</p> <p>○情報交流 「いじめ防止基本方針」に基づく各校の取り組みについて</p> <p>○講話 いじめ問題の今日的課題 ～学校は、いま、何を問われているのか～ 講師 岩手大学大学院 教育学研究科 教授 山本 奨 氏</p>	<p>○法を根拠にした「いじめの認知」について、また、認知後の指導支援の重要性について野田村教職員で確認することができた良い機会となった。平成29年2月11(土)の生涯学習大会においても山本教授の講話をいただく事に決まった。学校・地域が「いじめ」について同じ視点を持つことのできる良い機会を設定することができた。</p>

○6月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>第3回野田村小中学校校長会議 【総合センター】 (6月23日)</p>	<p>○6月の事業報告 ○7月の事業計画について ○6月の学校経営状況報告について ○7月の学校経営の重点について ○その他</p>	<p>○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。</p>
<p>第2回野田村生徒指導連絡協議会 【野田小学校】 (6月28日)</p>	<p>○1学期の積極的生徒指導の実践事例について ○小・中・高等学校における共通実践課題(あいさつ)の取組状況について ○小・中学校の生徒指導上の課題(問題行動等)のある児童生徒の実態と支援について ○小・中学校の不応児童生徒の実態と支援の経過について ○小・中学校のいじめの認知状況について ○夏季休業中の生徒指導について ○その他 野田村内及び久慈管内における事件・事故等の状況 「野田小・中学校合同 総合的な学習の時間」を参観 内容：中学3年生による小学6年生へのソーラン指導 ※今年度で4年目の合同取組である。授業として教育課程上位置づけて実施してから2年目。</p>	<p>○不登校及びいじめの認知等について情報交換を行うことで自校の取組を見直す機会となっている。 いじめ認知についての定義が変わった今、学校において認知したいじめについての記録・報告等についてどのようにしていくと良いかを協議することができた。</p>
<p>第2回野田村小中連携教育研修会 【野田中学校】 (6月30日)</p>	<p>○授業参観 1学年数学「文字と式」 授業者 佐々木祐介 教諭 ○開会行事 教育長、中学校長あいさつ ○ワークショップ 児童生徒一人一人の学力を保障する授業の在り方について ○指導助言・講話 岩手大学教育学部 教授 立花正男先生</p>	<p>○小中の先生がひとつの授業を参観し、同じテーマのもと協議することで、今後授業を作るうえで共通の視点を持つことのできる機会となった。 ●6月のこの時期、中学校は中総体や期末テストなどがあるため、研修会日程等の配慮が必要である。</p>

○7月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
第2回野田村小 中連携推進会議 【総合センター】 (7月11日)	<ul style="list-style-type: none"> ○1学期の各校の学力向上に向けた取組について ○各校の研究推進の状況について ○小中連携教育推進に係る実践について ○1学期事業の振り返り ○標準学力検査の実施計画について ○その他 	<p>○学期毎に事業の振り返りを行った。その中で、事業の背景や意義を皆で共通理解することができたまた、村の小中連携について、委員全員が参画して推進している意識を高めることができたと感じる。</p>
野田村特別支援 教育支援員研修会 【野田小学校】 (7月22日)	<ul style="list-style-type: none"> ○講義 特別支援教育と障がいの理解及び適切な支援について 講師：特別支援教育エリアコーディネーター 久慈拓陽支援学校 中野喜美子先生 ○特別支援教育についての交流・意見交換 	<p>○支援員に事前アンケートを行ったところ、「実践に活かすことができる具体的な手立て等について知りたい」というニーズを把握することができたため、講師に講義内容をより実践に近い内容で依頼することができた。また、交流の場でも具体的事例について皆で手立てを考えるとという内容に変更し、より実践的に学ぶことができた。</p>
第4回野田村小 中学校校長会議 【総合センター】 (7月25日)	<ul style="list-style-type: none"> ○7月の事業報告 ○8・9月の事業計画について ○7月の学校経営状況報告について ○8・9月の学校経営の重点について ○その他 	<p>○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。</p>

○8月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
保育所訪問 【野田村保育所・玉川保育所・日向保育所】 (8月8・9・10日)	○来年度就学予定児の生活の様子を参観 ○来年度就学予定児の情報交流	○特別に支援を要する幼児のみならず、来年度入学する幼児の引継ぎを早期に行うことができた。 ●本年度は実施期日が遅くなってしまったため、来年度は7月下旬に行うことができるように日程設定を行う。

○9月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
第2回就学指導委員会 【総合センター】 (9月14日)	○就学予定児の支援について ○検査を必要とする児童生徒について ○平成27年度に教育措置の判定などが必要とされた児童生徒の状況について ○その他	○対象児童生徒に対する適切な支援の在り方について協議が深められた。
第5回野田村小中学校校長会議 【総合センター】 (9月23日)	○8・9月の事業報告 ○10月の事業計画について ○8・9月の学校経営状況報告について ○10月の学校経営の重点について ○その他	○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。

○10月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
第6回野田村小中学校校長会議 【総合センター】 (10月25日)	○10月の事業報告 ○11月の事業計画について ○10月の学校経営状況報告について ○11月の学校経営の重点について ○その他	○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。

○11月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>野田村立学校教員視察研修 【盛岡市立河北小学校】 (11月1日)</p>	<p>○内容 「思いやる心とたくましさを育てる道徳教育 ～自己を見つめ、他者との関わりを深める指導の工夫～」 講演「道徳の特別の教科化と授業改善の在り方 ～考え、議論する道徳授業に向けて～」 文部科学省初等中等教育局教科調査官 赤堀 博行 氏</p> <p>○参加者 野田中学校主幹教諭 五十嵐 智 野田中学校教諭 渡部 将 指導主事 伊藤博光</p>	<p>○道徳の教科化が完全実施されるにあたり、今後の道徳教育がどのように行われていくのか実践を通して学ぶ良い機会となった。野田中学校の研究推進にとって必要な内容であった。</p>
<p>第3回野田村小中連携教育研修会 【野田小学校】 (11月10日)</p>	<p>○授業参観 5学年算数「単位量あたりの大きさ」 授業者 村松麻美 教諭</p> <p>○開会行事 教育長、中学校長あいさつ</p> <p>○ワークショップ 児童生徒一人一人の学力を保障する授業のあり方について</p> <p>○指導助言 岩手大学教育学部 教授 立花正男先生</p>	<p>○小中学校の教員が校種を越えて授業作りについて協議を行う良い機会となった。算数の授業をとおして「学習の系統性」「児童・生徒の思考に寄り添った授業作り」など、今後の授業作りの視点に気付くことができた。また、外部講師の専門的な知見からの助言により、新たな視点を得ることができると、有意義な研修会であった。</p>

<p>野田村立学校教員視察研修 【盛岡市立桜城小学校】 (11月14日)</p>	<p>○内容 国語「心をつなぐことばの交流ができる子 ～『読むこと』を中心とした学習における聞き合う活動を通して～」 講演「言語活動の質的向上を目指す ～アクティブ・ラーニングの視点による授業改善～」 十文字学園女子大学 教授 富山 哲也 氏</p> <p>○参加者 野田小学校 教諭 小関江利子 野田小学校 教諭 嵯峨 文裕 野田小学校 講師 馬渡香奈江 指導主事 伊藤 博光</p>	<p>○平成29年度、野田小学校は学校公開（研究教科は国語科）を行う。現在行っている研究の質を高めるために、国語科の研究を長年行ってきた桜城小学校の公開に参加し、実践をとおして学ぶ良い機会となった。</p>
<p>第7回野田村小中学校校長会議 【総合センター】 (11月24日)</p>	<p>○11月の事業報告 ○12月の事業計画について ○11月の学校経営状況報告について ○12月の学校経営の重点について ○その他</p>	<p>○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。</p>
<p>第3回野田村就学指導委員会 【総合センター】 (11月25日)</p>	<p>○教育措置の判定について</p>	<p>○対象児童生徒に対する適切な支援の在り方について協議が深められた。</p>
<p>第3回野田村生徒指導連絡協議会 【野田中学校】 (11月28日)</p>	<p>○2学期の積極的生徒指導の実践事例について ○小・中・高等学校における共通実践課題（あいさつ）の取組状況について ○小・中学校の生徒指導上の課題（問題行動等）のある児童生徒の実態と支援について ○小・中学校の不応児童生徒の実態と支援の経過について ○小・中学校のいじめの認知状況について ○冬季休業中の生徒指導について ○その他 野田村内及び久慈管内における事件・事故等の状況</p>	<p>○野田中学校において授業参観をすることで、生徒たちの意欲的に学習に向かう姿勢を見ることができた。また、その後の協議も活発に行うことができた。</p>

○12月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
第3回野田村小中連携教育推進会議 【総合センター】 (12月8日)	○2学期の各校の学力向上に向けた取組について ○各校の研究推進の状況について ○小中連携教育推進に係る実践について ○2学期事業の振り返り ○標準学力検査の結果処理について ○「野田の教育を考える」(第27集)の編集計画について	○各学校の学力向上に向けた取組について交流することができた。また、「野田の教育を考える」を作成するにあたって、あらためてその意義を確認することができた。
第8回野田村小中学校校長会議 【総合センター】 (12月8日)	○12月の事業報告 ○1・2月の事業計画について ○12月の学校経営状況報告について ○1・2月の学校経営の重点について ○その他	○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。

○1月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
食育出前教室 「シイタケ学校給食」3年生 【野田小学校】 (1月23日)	○校長先生あいさつ 野田小学校長 ○シイタケの話 県北広域振興局林務部 小原健史様 生産者 古館幹男様 ○栄養教諭 金慶暁辰 先生から献立の説明 ○給食試食	○野田村特産の食材に対する関心と理解を深めるとともに、生産に携わる方々とふれあう良い機会になった。
食育出前教室 「ホウレンソウ学校給食」4年生 【野田小学校】 (1月25日)	○校長先生あいさつ 野田小学校長 ○ホウレンソウの話 久慈農業改良普及センター 農業普及員 佐藤聡太様 生産者 辻鼻久様 ○栄養教諭 金慶暁辰 先生から献立の説明 ○給食試食	○野田村特産の食材に対する関心と理解を深めるとともに、生産に携わる方々とふれあう良い機会になった。

○2月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
食育出前教室 「ワカメ学校給食」2年生 【野田小学校】 (2月3日)	○校長先生あいさつ 野田小学校長 ○ワカメの話 県北広域振興局林水産部 松崎大知様 生産者 内野澤正勝様 ○栄養教諭 金慶暁辰 先生から献立の説明 ○給食試食	○野田村特産の食材に対する関心と理解を深めるとともに、生産に携わる方々とふれあう良い機会になった。

<p>第4回野田村小中連携教育推進会議 【総合センター】 (2月21日)</p>	<p>○平成28年度野田村小中連携教育事業反省について ○各校の教育課程実施の重点にかかわる成果と課題について ○各校の校内研究の成果と課題及び来年度構想について ○平成28年度標準学力検査の結果考察及び今年度の学力向上取組の成果と次年度への課題について ○平成29年度野田村小中連携教育推進計画について ○平成29年度教育課程編成上の留意点について ○その他</p>	<p>○今年度の成果と課題を踏まえ、次年度の計画の見通しを持つことができた。</p>
<p>第9回野田村小中学校校長会議 【総合センター】 (2月23日)</p>	<p>○1・2月の事業報告 ○3月の事業計画について ○1・2月の学校経営状況報告について ○3月の学校経営の重点について ○その他</p>	<p>○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。</p>

○3月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>第4回野田村生徒指導連絡協議会 【総合センター】 (3月2日)</p>	<p>○各校における生徒指導年間反省について (生徒指導の現状と課題、共通実践課題「あいさつ」に係る成果と課題、積極的な生徒指導に係る反省など) ○小・中学校の生徒指導上の課題(問題行動等)のある児童生徒の実態と支援について ○小・中学校の不応児児童生徒の実態と支援の経過について ○小・中学校のいじめの認知状況について ○年度末・年度始休業中の生徒指導について ○その他 野田村内及び久慈管内における事件・事故等の状況</p>	<p>○今年度、各学校で行われた生徒指導の成果について交流することができた。また、今年度の成果と反省から次年度の見通しを持つことができた。</p>
<p>第10回野田村小中学校校長会議 【総合センター】 (3月23日)</p>	<p>○3月の事業反省について ○平成29年度の事業計画及び4月の事業計画について ○3月及び平成28年度の学校経営状況報告について (1) 学校経営状況について (2) 教職員の状況について (3) 児童生徒の状況について ○平成29年度の学校経営及び4月の学校経営の重点について ○その他</p>	<p>○次年度の方針や事業計画などについて協議することができた。</p>

2 生涯学習文化行政の実施状況

平成 28 年度 生涯学習文化行政の成果と課題

1 生涯学習社会の形成

(1) 推進体制の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
生涯学習推進本部会議	期日：4月27日(水) 場所：役場応接室 内容：平成28年度事業の日程調整等	○村事業全体について連絡調整することができた。
社会教育委員会議	期日：9月20日(火) 出席委員5名 3月27日(月) // 5名 場所 総合センター 内容：平成28年度及び平成29年度社会教育事業について	○生涯学習文化事業の実実施計画及び実施状況等について協議し、各事業の円滑な運営に努めた。
図書館協議会委員会議	期日：9月20日(火) 出席委員5名 3月27日(月) // 5名 場所 総合センター 内容：平成28年度及び平成29年度図書館事業について	○図書館事業の実実施計画及び実施状況等について協議し、各事業の円滑な運営に努めた。

(2) 指導体制等の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
社会教育指導員の配置	1名配置(8~11月を除く通年)	○円滑な事業の運営が図られた。
社会教育担当者会議	期日：7月5日(火) 11月17日(木) 2月16日(木) 場所：久慈合庁ほか 参加：担当1人 内容：管内社会教育事業の実施状況	○久慈管内の社会教育事業についての連絡調整が図られた。
久慈地方社会教育推進協議会理事会及び総会・研修会	「理事会」 期日：5月12日(木) 場所：久慈合庁 参加：社会教育委員2人、担当1人 「総会・研修会」 日時：6月13日(月) 場所：久慈合庁 参加：社会教育委員2人、担当2人 内容：総会、功労者表彰、研修会	○管内社会教育委員相互の連携と、社会教育の振興が図られた。
生涯学習・文化行政主管課長会議	期日：4月28日(木) 場所：久慈合庁 参加：担当1人 内容：県及び管内市町村事業計画、情報交換	○県・県北管内市町村の社会教育事業について連絡調整が図られた。

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
管内読書活動推進連絡会	期日：6月28日(火) 場所：一戸町立図書館 参加：担当1人 内容：県事業説明、読書意欲を高める講義等	○県北管内図書館事業について情報交換が図られた。
読書ボランティア等研修会	期日：11月25日(金) 場所：久慈合庁 参加：ボランティア6人、担当1人 内容：活動発表、情報交流会等	○管内読書ボランティア等との情報交換が図られた。

(3) 普及・啓発活動の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
生涯学習大会	期日：2月11日(土) 場所：総合センター 内容：教育振興会表彰、読書感想文等コンクール ・実践発表(3団体) 野田村の魅力再発見 (小) 日豪ジュニアプロジェクト (中) キッズセンター～料理にチャレンジ(食生活改善推進員協議会) ・講演 演題：「いじめ、不登校問題と子供の適応」 講師：岩手大学大学院 教授 山本奨 氏 来場：232人(講演70人)	○全体的には大きなトラブルもなく大会を進行できた。 ○実践発表講演とも内容的には所期の成果が得られた。 ●時間配分にズレが生じ参加者等へ迷惑が生じ改善の必要あり。
学習情報の提供	「広報のだ生涯学習コーナーの発行」 期日：毎月 「生涯学習文化だより・村のカレンダーの発行、のんちゃんネットの配信」 期日：随時	○事業の成果や参加者の募集などに各媒体を積極的に活用し情報提供に努めた。

2 魅力ある生涯学習の推進

(1) 家庭教育の支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村教育振興会	「総会」 期日：7月20日(水) 場所：総合センター 出席：27人(委任状含) 内容：総会、情報メディアに関する講話	○教育委員会事業及び教育振興運動について理解を深め、連携し子どもを育むための協議を行った。
	「教育振興会表彰」 審査会：2月2日(木) 審査員：4人 ① 学芸表彰：8(個人・団体) (小…6、高…2) ② 善行表彰：1団体 ③ 健康スポーツ表彰：16(個人・団体) (小…6、中…8、スポ少…2) 表彰：2/11日生涯学習大会	○表彰規定等に基づき推薦のあった候補者の審査を実施決定した。 ○生涯学習大会において表彰を行った。
野田村校外指導連絡会	「総会」 期日：7月20日(水) 場所：総合センター 出席：22人	○事業内容について理解を深め、関係機関へ協力の依頼が図られた。
	「事業内容」 ① 「小中高生の夏・冬休みの生活」の配布 ② 野田まつり期間中の夜間巡回指導 小中高教員、中PTA、担当延べ20人 ③ 夏・冬休み中の児童による防災無線放送	○夏・冬休み生活の決め事について、村民への周知を図った。 ○問題行動等の未然防止を図った。
ブックスタート	村住民福祉課と読み聞かせボランティアあっぷっぷが直接連絡を取り合い、乳幼児健診の際に読み聞かせ等を行っている。	○住民福祉課と連携し、効率よく親と子どもに読書の大切さを伝えることができた。

(2) 生涯各時期における学習活動の支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
青少年対象事業	<p>「田んぼ作業体験」(野田小4年生30人) ※産業振興課事業</p> <p>期日：5月24日(火) 田植え 7月21日(木) 草取り、虫とり 10月6日(木) 刈取り、はせがけ 10月28日(金) 脱穀 2月24日(金) もちつき</p> <p>場所：村内 参加：延べ150人</p>	○田んぼ作業を通じ、身近な自然や環境に触れ、各作業ごとに課題を持ち、米ができるまでを学習する機会となった。
	<p>「GO!GO!キャンプ(野外体験活動)」</p> <p>期日：9月10日(土)～11日(日) 場所：県北青少年の家 参加：6人</p>	○キャンプ、自然体験を通じて、協調性等の育成に努めた。
野田キッズセンター	<p>開設回数：60回(5月9日～3月21日) 参加延べ人数：738人 講師延べ人数：214人 内容：料理、お茶、読み聞かせ、踊り、絵手紙、工作、昔遊び</p>	○低学年を中心に、放課後の居場所としてボランティア講師に見守られながら活動する事ができた。 ○さまざまな活動を通して、児童達の貴重な体験の場、世代間交流の場となった。
	<p>「放課後子ども教室実行委員会議」</p> <p>期日：7月6日(水)、2月1日(水) 3月16日(木) 場所：総合センター 内容：事業計画、事業実績、評価検証等 対象：実行委員15人</p>	○年度途中において事業内容を振り返りながら事業について評価検証を行った。 ○ボランティア講師と連携し事業実施に努めた。
いわて希望塾 ※県事業	<p>期日：7月30日(土)～8月1日(月) 場所：山田町、釜石市、大槌町、宮古市 内容：参加者の意見交換、未来への提言、交流促進 参加：野田中2年生1人</p>	○県内の中学生との体験活動や交流により、意欲に満ちた人材育成の場となった。
成人対象事業 いきいきライフ	<p>「エアロビクス教室」</p> <p>期日：6月17日(金)～7月22日(金)6回 場所：総合センター 参加：延べ73人 講師：播磨 志保子 氏</p>	○幅広い年代から参加していただいた。 ○参加者からは満足の声が聞かれた。

成人対象事業 いきいきライフ	<p>「国宝見学ツアー」 期日：9月8日(木) 場所：八戸市是川縄文館、櫛引八幡宮 参加：10人</p>	<p>○ガイドの案内により貴重な国宝を2施設で見学することができた。</p>
	<p>「ヨガ教室」 期日：9月7日(水)～10月12日(水)6回 場所：総合センター 参加：延べ73人 講師：青名畑 昭子氏</p>	<p>○たくさんの方から参加していただいた。 ○村民のコミュニケーションの場ともなっている。</p>
	<p>「マレットゴルフ交流会」 期日：10月12日(水) 場所：田野畑村マレットゴルフ場 参加：12人</p>	<p>○初心者の参加もありマレットゴルフの楽しさを体験できた。 ○組分けしスコアにより景品を授与し参加者の交流が図られた。</p>
	<p>「紅葉の袖山高原ウォーキング」 期日：10月23日(日) 場所：葛巻町・久慈市 参加：10人</p>	<p>○紅葉を見ながらハイキングを楽しみ、参加者同士の交流が深まった。</p>
	<p>「正月飾り作り」 期日：12月21日(水) 場所：総合センター 参加：17人 講師：大沢 幸正氏</p>	<p>○集中しながらも参加者同士で話をしながら楽しく作っている様子が見られた。</p>
	<p>「マーブルアート教室」 期日：2月9日(木) 場所：学習センター 参加：20人 講師：橘 広子氏</p>	<p>○アンケートで以前から要望があったものを実施したところ、参加者数が多くあった。</p>
	<p>「荒海ホタテの本格パスタ教室」 期日：3月7日(火) 場所：総合センター 参加：16人 講師：おすてりあばいげつ 安藤 智子氏</p>	<p>○村特産物の荒海ホタテの調理メニューとして開催したところ多くの参加者があった。 ○託児サービスを付加し募集したところ、参加者から安心して参加できたと好評であった。</p>

第 65 回野田村成人式	期日：1月8日(日) 場所：総合センター 参加：188人(うち新成人47人) 内容：式典・記念講話、記念撮影 ※恩師講話 講師：野田中学校卒業時3学年長 西田 牧恵 先生 野田中学校卒業時3年B組担任 滝浦 千加良 先生 野田中学校卒業時3年副担任 田名部 文彦 先生	○新成人には準備段階から積極的に動いてもらい、スムーズに進行することができた。 ○新成人の希望により、講話を恩師に依頼した。新成人や保護者の方に好評であった。
--------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------

(3) 社会教育施設等の運営

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
生涯学習センター運営事業	○利用状況 28年度の利用状況は578件、9,329人で、27年度と比較し、件数は157件の減、利用者数は1,360人の減となっている。また、利用件数578件のうち、96.0%が使用料免除での利用である。主な減の理由として、震災支援のための外部団体の利用が著しく減少したため。	
図書館運営事業	開館日数：359日 来館者数：10,305人(27年度10,256人 49人増) 貸出冊数：11,489冊(27年度10,126冊 1,363冊増) 「図書資料の収集」 新規購入冊数：1,882冊(購入金額2,000千円) 寄贈冊数：249冊 「読書感想文等コンクール」 募集期間：9月1日(木)～1月16日(月) 応募点数：感想文23点(小13点、中6点、高4点) 標語20点(中18点、一般2点) 感想画18点(小18点) 計 61点	○日本十進法分類に従い、購入分野のバランスに配慮しながら計画的な購入に努めた。 ・感想文 入賞13点 ・標語 入賞4点 ・感想画 入賞9点 ・合計 26点

	「図書館ギャラリー」 写真展、絵画展、読書感想文等コンクール入賞作品展の開催（全3回）	○作品展を開催したことで、図書館利用者の増加につながった。
アジア民族造形館運営事業	開館期間：平成28年4月1日（金）～12月30日（金） 来館者数：617人（163人 13.2%減） 入館料：118,400円（44,550円 27.3%減）	●前年を下回る入場者数となった。
部落公民館維持管理補助事業	「維持管理費」 986千円の補助（23館） 「改修費」 118千円の補助（2館）	○各公民館の維持管理費・改修費の補助を行った。

(4) 学校と地域の協働推進

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
学校地域支援本部事業	「事業内容」 ・小、中学校へコーディネーターの配置 2人 ・事業内容、ボランティア募集の広報活動 ・学校の教育ニーズ把握 ・学校支援活動の実施 ・アンケートの実施 「事業実績」 小学校…授業支援25回、行事支援2回、図書ボランティア12回、環境整備16回、計55回 中学校…授業支援3回、環境整備8回、職場体験活動の支援1回、計12回 ボランティア延べ人数：合計1,227人	○ボランティア側においても生涯学習の場となり、参加者相互の交流が図られている。 ○学校と地域の人材をつなぐ役割も果たしている。
	「野田村学校支援地域本部事業会議」 期日：7月6日（水） 2月24日（金） 3月27日（月） 場所：総合センター 内容：事業計画、事業実績、評価検証等 対象：実行委員16人	○年度途中において事業内容を振り返りながら評価検証を行った。 ○ボランティアの方々と連携し事業の実施に努めた。

3 個性ある芸術文化の創造

(1) 芸術文化活動の振興と環境整備

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
芸術文化団体への支援	野田村芸術文化協会への助成額 900 千円 うち、加盟団体に対する助成額 523 千円 (17 団体中 14 団体に交付)	○加盟団体の自主的な芸術文化活動に対して助成及び施設利用料免除を行った。
芸術文化に対する意識の高揚	「野田村芸術鑑賞会」(村芸術文化協会主催) 演目：演劇ヘレン・ケラー 出演：東京演劇集団 風 期日：7月1日(金) 場所：村体育館 来場：約 373 人	○普段見ることのできない舞台演劇を鑑賞する貴重な機会となった。
	「東京都交響楽団弦楽四重奏コンサート in 野田」 出演：東京都交響楽団 期日：7月12日(火) 場所：ねま〜る、野田小など 来場：約 250 人 内容：クラシックからアニメ、映画音楽等	○プロの演奏を間近で体感し、多くの村民が音楽の素晴らしさに感動した。
	「二代目高橋竹山コンサート」 出演：二代目高橋竹ほか 期日：11月9日(水) 場所：学習センター 来場：約 100 人 内容：民謡から創作曲まで三味線とピアノを交え演奏と歌声が聴けた。	○名人と呼ばれる演奏家の演奏を身近に聴け、来場者からも好評であった。
総合文化祭	「野田村総合文化祭 公演部門」 期日：10月30日(日) 場所：村体育館 出演：10 団体 12 演目(出演者 151 人) 来場：314 人	○村芸文協加盟団体の日頃の活動の成果の発表の場となった。 ○小中学校による合同演奏など好評であった。

	<p>「野田村総合文化祭 展示部門」 期日：11月5日(土)～11月6日(日) 場所：村体育館、総合センター 出展：37個人・団体 総数：1,131点 来場：1,258人 ステージイベント： ① アイヌ古式舞踊野田公演 (様似民族文化保存会) ② ミニコンサート・演舞 (県立一戸高等学校)</p>	<p>○出品点数は横ばいにあるものの、震災支援の一環として村外団体より様々な展示、出店の協力を得て盛り上げていただいた。</p>
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------

(2) 文化財の保護

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)									
指定文化財等の保存・保護	<p>「埋蔵文化財発掘調査事業」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>遺跡名</th> <th>箇所数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>古館山遺跡</td> <td>2</td> <td>個人住宅試掘調査</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>「特別天然記念物史跡等の保護」 カモシカの滅失処理(2件 浜山、日形井)</p> <p>「埋蔵文化財包蔵地等の管理・保全」 通年</p> <p>「文化財調査委員会議」 期日：3月24日(金) 場所：学習センター、村内 参加：6人 内容：平成28年度事業の概要、神明様ヒバの現況等視察</p>	遺跡名	箇所数	備考	古館山遺跡	2	個人住宅試掘調査	計	2		<p>○個人住宅の新築に伴い埋蔵文化財包蔵地等の確認調査(試掘)等を実施した。 ○関係機関と連絡しながら適切な事務処理に努めた。 ○文化財調査委員による村内視察を行い現況の把握に努めた。</p>
遺跡名	箇所数	備考									
古館山遺跡	2	個人住宅試掘調査									
計	2										
民族資料の保存・管理	<p>「史料室の一般開放」 野田村総合文化祭での一般公開を行った。</p>	<p>●収蔵物の点検・精査等が課題である。</p>									

3 生涯スポーツ行政の実施状

平成 28 年度 生涯スポーツ行政の成果と課題

1 生涯スポーツ推進体制の整備、充実

(1) 各種会議の開催

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
スポーツ振興推進員会議	期日：4月27日(水) 場所：総合センター 対象：スポーツ振興推進員 30名 内容：村民体育大会について	○平成28年度生涯スポーツ事業の周知と協力依頼することができ、年間事業を円滑に推進できた。 ○生涯スポーツ事業に対する意見等をいただいた。
スポーツ推進委員会議	期日：5月10日(火) 9月13日(火) 2月22日(水) 場所：総合センター 対象：スポーツ推進委員 6名 内容：H28 スポーツ推進委員活動状況 H28 生涯スポーツ行政の実施状況	
村民体育大会運営委員会議	期日：3月24日(金) 場所：生涯学習センター 内容：平成29年度村民体育大会について 村民大運動会について 地区割りについて	

(2) 各種会議等への参加

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
管内各市町村教育委員会生涯スポーツ担当者会議	期日：4月20日(水) 場所：久慈地区合庁 内容：県北教育事務所管内市町村生涯スポーツ事業について	○生涯スポーツ行政について情報交換の場となった。
久慈地区スポーツ推進委員協議会総会	期日：5月27日(金) 場所：久慈市役所 内容：平成28年度総会	
久慈地区スポーツ推進委員及び生涯スポーツ担当者合同研修視察	期日：7月8日(金)、9日(土) 場所：青森県 弘前市 内容：東北地区スポーツ推進委員研修会	
岩手県スポーツ推進委員研修会実行委員会及び臨時総会	期日：5月～8月(臨時総会：8月1日) 場所：久慈市役所 内容：専門部会等による県研修内容協議	
岩手県スポーツ推進委員研修会	期日：8月6日(土)～7日(日) 場所：久慈グランドホテル 内容：表彰、記念講演、視察・実技研修	
岩手県体育施設関係者講習会、岩手県公立武道館協議会研修会	期日：11月11日(金) 場所：岩手県営武道館 内容：地域のスポーツ振興について	
岩手県スポーツ推進委員研修会実行委員会解散総会	期日：12月2日(金) 場所：久慈市役所 内容：事業及び決算報告、実行委員会の解散	

久慈地区スポーツ推進委員協議会常任幹事会	期日：2月24日(金) 場所：久慈市役所 内容：平成29年度久慈地区スポーツ推進委員協議会事業内容について	
----------------------	-------------------------------------------------------------	--

(3) 広報活動の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
「のんちゃんネット」による放送及び映像の配信	期日：随時 対象：全世帯 内容：スポーツ少年団加入のお知らせ	○事業等に合わせ、広く周知することができた。
広報・村のカレンダー掲載 生涯スポーツだより発行	各種大会開催等のお知らせ 各種スポーツ教室のお知らせ等	

2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活用促進

(1) スポーツ推進委員研修・会議

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
岩手県スポーツ推進委員協議会総会及び研修会	期日：5月18日(水) 場所：盛岡市 参加：スポーツ推進委員代表幹事1名 内容：平成28年度総会	○県及び管内スポーツ推進委員の情報交換の場となり、交流親睦が図られた。 ○研修会等に参加することによって、スポーツ推進委員としての資質の向上になった。
久慈地区スポーツ推進委員及び生涯スポーツ担当者合同研修視察	期日：7月8日(金)、9日(土) 場所：青森県 弘前市 参加：スポーツ推進委員2名、担当1名 内容：東北地区スポーツ推進委員研修会	
岩手県スポーツ推進委員研修会実行委員会及び臨時総会	期日：5月～8月(臨時総会8月1日) 場所：久慈市役所 参加：スポーツ推進委員6名、担当1名 内容：専門部会による研修内容協議	
岩手県スポーツ推進委員研修会	期日：8月6日(土)、7日(日) 場所：久慈グランドホテル 参加：スポーツ推進委員5名、担当1名 内容：表彰、記念講演、視察・実技研修	
パークゴルフ大会 in アジアの広場 (スポーツ推進委員自主事業)	期日：11月20日(日) 場所：アジアの広場 参加：スポーツ推進委員3名、事務局4名 内容：大会運営	
岩手県スポーツ推進委員研修会実行委員会解散総会	期日：12月2日(金) 場所：久慈市役所 参加：スポーツ推進委員3名、担当1名 内容：事業及び決算報告、実行委員会の解散	
久慈市スポーツ推進委員協議会自主研修会	期日：2月5日(日) 場所：久慈市民体育館サブアリーナ 参加：スポーツ推進委員 1名 内容：実技講習会(吹矢、卓球バレーほか)	

久慈地区スポーツ推進委員 協議会常任幹事会	期日：2月24日(金) 場所：久慈市役所 参加：スポーツ推進委員 3名 内容：平成29年度久慈地区スポーツ推進 委員 協議会事業内容について	
--------------------------	------------------------------------------------------------------------------------	--

3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進

(1) 野田村民体育大会

事業名	主旨・主な内容	成果(○)と課題(●)
第29回野田村民体育大会	「第30回壮年ソフトボール大会」 期日：5月22日(日) 場所：山村広場 参加：8チーム(約130名)	○各地区スポーツ振興推進員や各団体の協力を得てスムーズな運営が図られた。
	「第27回8地区対抗野球大会」 期日：7月5日(火)～15日(金) 場所：総合運動公園野球場 ※全試合ナイター 参加：8チーム(延べ182名)	
	「第2回野田村長杯スポーツ吹矢大会」 期日：12月15日(木) 場所：村体育館 参加：11チーム(約60名)	
	「第12回どこでもテニポン大会」 期日：1月19日(木)、20日(金) 場所：村体育館 参加：8チーム(延べ180名)	
	「第9回ソフトバレーボール大会」 期日：2月16日(木)～3月2日(木) 場所：村体育館 参加：8チーム(延べ480名)	

(2) 各種スポーツ・レクリエーション大会

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
悠 YOU スポーツクラブ事業	「e-スポ広場」 期日：4月～3月(毎週木曜日) 場所：村体育館 参加：開催回数48回 延べ871名	○運動を通じて体力の維持向上と交流を図ることができた。
	山・川探検隊【ロープスライダー体験】 期日：8月1日(月) 場所：上明内地区山林 参加：10名(参考：昨年度9名)	○各種スポーツ教室の開催により技術の向上や交流が図られた。
	「小学生水泳教室」 期日：8月1日(月)、2日(火) 場所：村民プール 参加：延べ29名(参考：昨年度延べ18名)	

悠 YOU スポーツクラブ事業	「GO!GO!キャンプ!!」 期日：9月10日(土)、11日(日) 場所：県北青少年の家 参加：6名	
	「マレットゴルフ」※いきいきライフ合同事業 期日：10月12日(水) 場所：田野畑村マレットゴルフ場 参加：12名	
	「紅葉の袖山高原ウオーキング」 ※いきいきライフ合同事業 期日：10月23日(日) 場所：袖山高原(葛巻町) 参加：10名(参考：昨年度22名)	
	「グラウンドゴルフ教室」 期日：11月25日(金) 場所：総合運動公園野球場 参加：15名(参考：昨年度14名)	
	「スケート教室」 期日：1月17日(火) 場所：県北青少年の家 参加：13名(参考：昨年度15名)	
	「スキー・スノーボード教室」※開催中 期日：2月18日(土)、25日(土) 場所：奥中山高原スキー場 参加：延べ31名(参考：昨年度32名)	
	「ストレッチポール教室」※開催中 期日：1月12日(木)～3月23日(木) 計6回 場所：総合センター 参加：延べ42名	
国民体育大会	「花いっぱい運動」 期日：6月26日(日) 場所：村民広場 参加：41名	○野球協会等の関係団体、さらにはボランティアとの綿密な連携のもと、村民の総力を挙げて創意工夫の大会運営ができた。
	「ウォークラリー」 期日：8月7日(日) 場所：村内特設コース(2コース) 参加：29チーム(124名)	
	「炬火イベント」 期日：8月28日(日) 場所：野田まつりイベント会場 参加：31名	○全国から集う選手、役員、来訪者を温かく迎え、村の良さを広くPRできた。
	「軟式野球競技会」 期日：10月2日(日)、3日(月)、5日(水) 場所：総合運動公園野球場 参加：14チーム(全6会場32チーム)	

その他大会 各種団体主催	<p>「第1回高校女子テニス研修大会」 期日：5月3日(火)、4日(水) 場所：総合運動公園テニスコート 工業高校テニスコート 参加：80名(団体戦)</p>	○テニス競技の活性化や競技技術の向上が図られた。
	<p>「第27回村長杯争奪ゲートボール大会」 期日：5月29日(日) 場所：いとコロ広場 参加：9チーム(62名)</p>	○恒例の大会として楽しみながら地域の交流が図られた。
	<p>「第26回野田村ナイター野球大会」 期日：6月21日(火)～10月21日(金) 場所：総合運動公園野球場 参加：7チーム(546名)</p>	
	<p>「第6回のもちん杯ソフトテニス大会」 期日：7月2日(土) 場所：総合運動公園テニスコート 工業高校テニスコート 参加：96名(中学生・個人戦)</p>	
	<p>「平成28年度野田村部落対抗野球大会」 期日：8月14日(日)～15日(月) 場所：総合運動公園野球場 参加：10チーム(208名)</p>	
	<p>「第16回鶴鳩杯ソフトテニス大会」 期日：9月18日(日)、25日(日) 場所：総合運動公園テニスコート 工業高校テニスコート 参加：延べ216名(高校生・団体、個人戦)</p>	
	<p>「第5回村長杯ソフトテニス大会」 期日：10月8日(土) 場所：総合運動公園テニスコート 工業高校テニスコート 参加：142名(中学生・団体戦)</p>	
	<p>「第17回村長旗争奪クラブ選手権大会」 期日：10月23日(日) 場所：総合運動公園野球場 参加：2チーム(30名)</p>	
	<p>「平成28年度久慈地区強化錬成大会」 期日：11月3日(木) 場所：総合運動公園テニスコート 工業高校テニスコート 参加：80名(高校生・団体戦)</p>	
	<p>「第15回久慈地区インドアソフトテニス大会」 期日：1月5日(木)、6日(金) 場所：村体育館 久慈市民体育館 参加：延べ196名(高校生・団体、個人戦)</p>	

	「第 21 回村長杯中学校バレーボール大会」 期日：3月4日（土） 場所：村体育館 参加：管内中学校 10 校（女子）生徒 150 名	
--	------------------------------------------------------------------------------	--

(3) 体育協会・スポーツ少年団の援助育成

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
体育協会の援助育成	<ul style="list-style-type: none"> ・運営活動費補助 10 団体 737 千円 ・社会人野球岩手県大会運営補助(JABA) 9月17日(土)～19日(月) 14 チーム 230 千円 ・ソフトバレーボール大会開催補助(北リアス) 11月13日(日) 60 チーム 300 千円 	○団体活動の援助育成が図られた。 ○大会の開催により交流と併せ技術の向上が図られた。
スポーツ少年団の援助育成	<ul style="list-style-type: none"> ・運営活動費補助 6 団体 239 千円 ・第 27 回久慈地区少年ふれあい柔道剣道大会 11月26日(土) ・第 35 回教育長杯争奪少年野球大会 10月10日(月) 2 チーム ・平成 28 年度野田村スポーツ少年団本部長杯野球新人大会(第 26 回) 11月6日(日) 4 チーム ・第 29 回久慈地区スポーツ少年団交流会(綱引き競技) 12月18日(日) 15 チーム 	○団体活動の援助育成が図られた。 ○大会の開催により交流と併せ技術の向上が図られた。 ●体育協会・スポーツ少年団とも教育委員会で事務を行っており自主的運営に向けて組織の強化が望まれる。

4 社会体育施設の整備と活用促進

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
総合運動公園の効率的活用	(大会招致) ・高松宮杯第 60 回全日本軟式野球大会九戸郡予選 5月15日(日)	○各種大会が招致され積極的な利用が図られている。
	・第 34 回岩手日報杯三陸海岸学童マクドナルドカップ兼第 30 回岩手県学童もりしんカップ九戸郡予選 6月11日(土)、12日(日) 8 チーム	●総合運動公園の野球場とテニスコートが隣り合っていることから、どちらかの

	<ul style="list-style-type: none"> ・第 22 回関東・東北・北海道壮年兼第 21 回東北・関東壮年軟式野球大会岩手県予選 6 月 12 日 (日) ・岩手県野球協会旗争奪第 15 回岩手県学童軟式野球新人大会九戸郡予選 9 月 3 日 (土)、4 日 (日) 6 チーム ・第 53 回 JABA 毎日旗争奪秋季野球大会兼第 22 回 JABA 東北地区連盟会長旗争奪岩手県予選大会 9 月 17 日 (土)～19 日 (月) 14 チーム 	<p>施設で大会が開催される場合、反対側の施設利用を控えてもらっている状況である。テニスコートへの屋根の設置か、又は、野球場へのネット設置かを検討しいかなる場合でも、両方の施設で大会が開催できるように施設整備が必要である。</p>
<p>社会体育施設の効率的な活用</p>	<p>(総合運動公園の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野球場 (5～11 月) 利用日数 93 日(前年度 131 日) 利用者数 10,015 人(前年度 14,604 人) ・テニスコート (4～3 月) 利用日数 174 日 (前年度 184 日) 利用者数 8,737 人(前年度 7,533 人) 	<p>○総合運動公園の利用は、村内外問わず有効に活用されている。</p>
<p>社会体育施設の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第 20 回北リアスソフトバレーフェスタ in 野田 11 月 13 日 (日) 60 チーム <p>(社会体育施設の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村体育館 (4 月～3 月) 利用日数 313 日(前年度 334 日) 利用者数 19,184 人(前年度 23,235 人) ・山村広場 (4 月～11 月) 利用日数 127 日 (前年度 170 日) 利用者数 4,781 人(前年度 5,471 人) ・村民プール (6/15～9/15) 利用日数 63 日 (前年度 58 日) 利用者数 1,736 人(前年度 2,387 人) 	<p>●28 年度は、国体開催のため、施設改修後の調整などで使用期間が限られていたため、利用者減となった。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館電気設備修繕 32 千円 ・プール施設修繕 79 千円 ・プールクリーナー購入 454 千円 ・山村広場ネットフェンス新設 2,030 千円 ・総合運動公園野球場ナイター照明交換 462 千円 ・総合運動公園野球場スコアボード修繕 23 千円 ・総合運動公園野球場吸水設備修繕 180 千円 	<p>○適正な整備を行うことができた。</p>

【 参考 】

第 29 回野田村民体育大会順位結果 (H28)

全体 順位 (参 考)	計	8 地区名	種 目 別 順 位					
			壮年ソフ トボール	野 球	運動会	スポーツ 吹矢	テニポン	ソフトバ レーボール
3	19	新 山	3	2		4	8	2
5	22	城 内 上	5	5		3	6	3
5	22	城 内 中	8	5		7	1	1
7	25	城 内 下	4	5		5	4	7
8	32	明内横合	6	3		8	7	8
4	20	泉沢中平	7	1		2	5	5
1	15	米田南浜	2	3		1	3	6
2	18	玉 川	1	5		6	2	4

28/5/22
7/5~7/15
12/15
29/1/19, 20
2/16~3/2